

# 社協だより

第125号  
平成27年8月27日発行

編集・発行  社会福祉法人 香美町社会福祉協議会  
〒669-6545 香美町香住区森31-1 香美町香住地域福祉センター内  
TEL 0796-39-2050 TEL 0796-36-2758 FAX 0796-39-2150  
ホームページアドレス <http://www.kami-shakyo.org/>



## とどけますみんなの元気

### 佐津川七夕まつり（香住区訓谷）

8月2日（日）香住区訓谷で『佐津川七夕まつり』が開催されました。たこ焼きやかき氷の屋台、ステージイベントなどがあり、地元の方をはじめたくさんの観光客で賑わいました。200発の打ち上げ花火と、灯籠流しが、祭りを締めくくります。流される灯籠は全て地元の方の手作りで、自分の作った灯籠を見つけて歓声を上げる子どもたちの姿が見られました。

今年で28回目となるこの祭りは、かつて佐津小学校の校長先生と保護者が『何か面白いことができないうか』『灯籠流しはどうだろう』という世間話から始まったそうです。現在では規模も大きくなり、佐津地区公民館運営委員、商工会、観光組合、PTA、消防団など地域が一丸となって祭りの開催を支えています。島田実行委員長は「この祭りが子どもたちの夏の思い出となり、地域の活性化にもつながってくれば」と話されました。

#### （今月の主な内容）

ボランティア活動ノススメ ……2～3	車輜を寄贈いただきました ……7
ボランティアセンターだより ……4～5	けいじばん ……8
夏休み子育て支援特集 ……6	ハートフルフェスタ2015 ……8





# ボランティア活動ノススメ

「ボランティア活動」って、どんなイメージですか？  
「大変そう」？「難しそう」？「社会のため」？  
ボランティア活動は社会のためでもあり、自分のためにもなるのです。そんなボランティア活動について、社協がお手伝いしていることを紹介します。

## ボランティアって何？

「身近なアしもボランティア」

「ボランティア」の定義としては、自らの意思で活動すること、見返りを求めないこと、公益的な活動であること、などが挙げられます。現在、香美町社会福祉協議会ボランティアセンターには、45グループ、



1,049人の登録があり点字や手話、朗読、調理などの技術を活かしたグループ活動や、日々の生活の中での支え合い（個人ボランティア）が行われています。

しかしながら、ボランティア活動に関心はあっても、「忙しくて時間がない」「難しそう」「なんだか少し敷居が高い感じ

## ボランティアコーディネーターの役割

「人と人、活動をつなぐ」

がする…」といった理由により、活動への一歩が踏み出せない方も多いのではないのでしょうか。ですが、ボランティアはそんなに難しいものではありません。自らの意思で、社会のためにできることを考え、実行する。それがボランティア活動です。例えば、資源回収、募金、ベルマークや古切手の収集などは、空いた時間で気軽にできる、ボランティア活動の第一歩です。

ボランティアに興味はあっても、きっかけが見つからない人

何をしたらいいかわからない人。また、「ボランティアに手助けしてほしい」と思っている人。そんな人と人をつなぐのが「ボランティアコーディネーター」です。香美町社協では、本所と各支所に一人ずつ、ボランティアコーディネーターを配置しています。



▲ 村岡点字サークル（村岡区）毎月社協だよりの点訳をしています。



▲ 指人形劇団「ぴよっこ」（香住区）人形劇公演を通して、子育て支援をしています。

ボランティア活動を始める方の目的や思いは様々です。「何か社会の役に立ちたい」という方、「人と関わるのが好きだから」という方、「やりがいや達成感を感じたいから」という方、「新しい友人、仲間が欲しい」という方など、コーディネーターは、活動を希望している方が何を目的としているのか、どんな活動をしたいのか、どんな活動があっているのか、ということ把握し、その活動を必要としている人と結びつけ、活動の対象や活動場所を提供します。そして、お互いがスムーズに楽しく、気持ちよく活動できるように、連絡調整などのフォローをします。

村岡区を担当している八次です。ボランティア活動を通じて、住民の方々とふれあいながら、地域のことを学んでみませんか？地域づくりに貢献できるよう、皆さんと共にがんばります。



村岡支所  
ボランティアコーディネーター 八次 阿津子

香住区を担当している西村太一です。皆さんの「何かしたい」という想いを大切にしながら、気持ちよくボランティア活動ができるようお手伝いしたいと思います。まずはお気軽にご相談ください！



本所  
ボランティアコーディネーター 西村 太一

小代区を担当している本城です。ボランティア活動を通して、新しい出会いや発見、たくさん笑顔が生まれるといいなあと思っています。一緒に身近なことから始めてみませんか。



小代支所  
ボランティアコーディネーター 本城 ゆか

### これからのボランティア活動 〜安心して暮らせるまちづくりを目指して〜

ボランティア活動は、人を助けるだけでなく、活動をする人の暮らしや心を豊かにし、生きがいや充実感、新たな仲間をもたらしめます。

香美町社協では、3名のボランティアコーディネーターを中心とし、これまで活動をしたことがない方でも気軽に参加できる、海岸清掃や除雪ボランティア

アなどの活動を定期的に実施し、ボランティアに関心を持つ人を一人でも増やし、ボランティアの裾野を広げていきます。同時にボランティア養成講座を行い、ボランティアの育成にも力を入れます。

また、「こんなボランティアがいたらいいのに」という当事者の方の声にこたえられるよう、新たな活動の開拓や、町内で活動をされているボランティアグループとのつながり作りも、強化していきたいと考えています。

香美町社協は、各種福祉サービス事業や集落福祉活動の支援、そして多くの方々がボランティア活動に参加することにより、安心して暮らせるまちづくりをめざします。まずは、『空いた時間』で『気軽にできること』から活動してみませんか。みなさまのご協力をお願いいたします。

# 香美町 ボランティアセンターだより

## サマーボランティア特集号

	体験名	対象	内容
香住区	ひまわりの森体験	小学生	作業体験、交流
	お手伝いボランティア体験	小学生	調理や掃除などのお手伝い体験と入居者との交流
	しいの木荘体験	中学生	見学、利用者との交流
	グループホーム「かがやき」 デイサービス「ほほえみ」体験	中学生	見学、利用者との交流
村岡区	長須地区 姫路のお友達とサマー体験	小学生	姫路の子ども達との交流
	村岡ランチボランティア	小学生・中学生	作業体験、交流
	調理・配食サービスボランティア	中学生・高校生	調理・配食サービスボランティアの体験
小代区	むらおかこぶし園ボランティア	中学生・高校生	園内クラブ活動の支援、清掃美化、交流
	こどもふれあい喫茶	小学生・中学生	「みかたこぶしの里」でこどもふれあい喫茶を通じた交流

香美町内の小学生、中学生、高校生を対象に、夏休みを利用してサマーボランティア体験教室を開催しました。子ども達は様々な体験を通して「福祉」や「ボランティア」について考えるきっかけになりました。

### 香住区

## みんなで協力して傑作を描きました

### ひまわりの森体験



▲ 優しく教えてもらい、利用者さんが普段されている仕事がよく分かりました。

香住区内の小学生17名が小学校ごとに、香住区森にある多機能型事業所「ひまわりの森」で作業体験や利用者さんと一緒に模造紙に絵を描いて交流を深めました。多機能型事業所「ひまわりの森」は、障害者の自立と社会活動への参加を目的に様々な作業をされている通所施設です。

児童たちは、お弁当に入っているしょう油のポリ容器を枠からちぎり取る作業や、干し魚が入る箱を織る作業を利用者さんに教えてもらいながら体験しました。



▲ 協力しながら太陽の絵の色塗りをしました。

作業体験の後、4、5人のグループにわかれて模造紙に大きなひまわりや夏らしい絵をみんなで描いていきましました。利用者さんが描いたクワガタを見て、「すごい！なんでそんなに上手なんですか？」と質問したり、「黄色のマジック使いますか？」と話しかけたりと絵を描くことを通じて楽しく交流することができました。

## 村岡区

## こぶし園&amp;給食ボランティア

7月24日(金)、中学生6名、高校生1名がむらおかこぶし園で、絵手紙クラブ活動を通じ入居者と交流しました。

最初は緊張した顔付きで、入居者の方に「絵手紙描きませんか？」と声をかけていた生徒たちでしたが、一緒に筆を持つうちに明るい表情に変わっていき、一生懸命、入居者の話を聞く姿が見られました。



▲「むずかしいわぁー」「おいしそうに描けてますよ」

参加した生徒は、「入居者の方々と近い距離で触れ合うことができ、とても楽しい時間になりました」と話してくれました。

また同日、村岡老人福祉センターで調理・配食サービステ験も行われ、中学生3名、高校生4名が参加しました。

具材の切り方やコツを調理ボランティアさんから指導していただき、真剣な眼差しで取り組んでいました。

利用者の声も聞いてもらうと配食にも出かけ「おいしいお弁当ありがとう」の声に生徒の顔も誇らしげでした。生徒からは、「高齢者の事をすぐ考えて調理されておあり、自分の祖父母にも作ってあげたい。来年も参加したい」とうれしい言葉をいただきました。

## 小代区

## 見て・聴いて・感じて学ぶ

くごどもふれあい喫茶



▲ かわいい店員さんに顔がほころぶ利用者の方々

小代区の小学生と中学生26名が3日間にわたり、みかたこぶしの里で「ごどもふれあい喫茶」を開催し、利用者のみなさんと交流しました。

子どもたちは車いすの操作方法を学んだ後、施設内を見学しながら高齢者がここでのように過ごされているのか、また、職員のみなさんがどんな思いを持ってお仕事をしているのかなどお話を聴き、

福祉について理解を深めました。

ふれあい喫茶では各テーブルを回って「コーヒーとお茶どちらにしますか？」と注文をとったり、飲み物やデザートを作って運んだり…。思いがなかなか伝わらなくて困った時は、職員さんが顔をのぞき込んでゆっくり、大きな声で話しかけているのを見て同じように話しかけるなど、体験を通して多くのことに気づき、学ぶことができました。

子どもたちは「初めは緊張したけど、お年寄りの方が笑顔でありがとうと言ってくれたのでうれしかった」と話し、見たり、聴いたり、感じたりして「知る、分かる」ということが「楽しい」につながることを経験したようでした。



# 夏休み子育て支援特集

## 自然を満喫 村岡。小代笑顔ふやし隊

8月7日(金) 小代にて  
笑顔ふやし隊による子育て  
支援事業、『川あそび』を  
実施しました。参加した幼  
稚園児、小学生は、いずれ

も、川で遊ぶのは初めての  
子どもたちがほとんど。最  
初は、ひんやり冷たい水や  
強い流れに、おっかなびつ  
くり足をつけていた子ども  
たちでしたが、次第に慣れ



てくると、少し深いところ

で泳いだり、岩でできた天  
然の滑り台をすべって楽し  
む姿が見られました。

スタッフが用意した、ヤ  
マメやイワナを触ったり、  
高校生のお姉さんと一緒に  
笹舟を作ったり、石を削っ  
て作った泥を顔に塗ったり。  
休憩の際には、川で冷やし

た小代産ミニトマトを食べ、  
子どもたちは全身で、五感  
で自然を感じていました。

川遊びは、一歩間違えら  
れと大きな事故につながりま  
す。きちんとルールを守り、  
安全に遊ぶために、必要な  
知識を持つということが大  
切です。自然の厳しさも、  
楽しさも、危険さも、素晴  
らしさも、経験の中から感  
じて、考えて、学んでもら  
えたらと、村岡・小代笑顔  
ふやし隊は子どもたちに  
様々な経験の機会を提供し  
ています。

## 上手に料理できたよ 小学生クッキング教室



付けた児童たちは、ボラン  
ティアさんにお米のとぎ方  
から野菜の切り方、炒める  
順番などを教わり、夏野菜  
たっぷりのカレー、冷しゃ  
ぶサラダ、フルーツポンチ  
作りに挑戦しました。

去年に続いて2回目の参  
加となる児童もあり、「包  
丁の使い方が前より上手く  
なった」と嬉しそうに話す  
姿や、隠し味にヨーグルト  
を入れたカレーの味見をし  
て「『え?』って思ったけ  
ど、甘くて美味しい!」と  
驚く姿など、会場は賑やか  
で楽しい雰囲気にもまれま  
した。

ボランティアの皆さんは  
「料理を作るのはとっても  
楽しいよ。今日覚えたこと  
を、ぜひ家の人と一緒に  
にやってみてね」と  
優しく語りかけてい  
ました。

8月6日(木)と21日  
(金)の2日間、小代区内  
の小学生を対象に料理の基  
本やコツを学んでもらおう  
と「小学生クッキング教  
室」が行われました。普段  
は高齢者給食サービスに携  
わる「みかた調理ボラン  
ティアの会」の皆さんが、  
夏休みを利用して子育て支  
援活動に取り組んだもので、  
19名の児童が参加しました。  
エプロンと三角巾を身に

# 善意銀行だより

7月分(平成27年7月1日～31日)  
(預託順・敬称略)

## 本所

・香典返し

香住 土井スミ子

境 守山 友久

七日市 中川 建二

隼人 中嶋 昭彦

一日市 川西 康子

沖浦 松井 巨樹

・物品預託

香住 中村 悦子

一般社団法人兵庫県建築士  
事務所協会但馬支部

## 村岡支所

・香典返し

味取 岡本 一正

板野 田中 徹

山田 俵 勝一

高津 田中 清隆

## 小代支所

・香典返し

忠宮 田中 良子

日高町 渡辺 康弘

物品預託

神水 毛戸 和宏

(未使用切手)

## 預託金合計

343,000円

○お名前は、預託者本人のご意向により掲載していません。

皆様からのあたたかいご預託は社協の地域福祉活動に使わせていただきます。ありがとうございました。

## 収集ボランティア

古切手等の収集にご協力いただいた皆様をご紹介します。

7月分(平成27年7月1日～31日)  
(預託順・敬称略)古切手・ベルマーク・はがき・テレホンカード

### 本所

香住 中村組

明石市 松本 栄子

上岡 竹中 由香

香住 香美町役場 総務課

沖浦 山本 八千子

一日市 駒むすび

香住 松岡食料品店

香住 香住ロータリークラブ

### 村岡支所

和田 下垣 厚美

村岡 理容にしおか

高井 上田 優

和佐父 有(中)村 建工

村岡 森 道子

高井 株式会社 入江産業

高井 Yショップ ナカムラ

長板 藤村 要子

村岡 中村 彰男

猪之谷 前田 悦子

明石市 松本 榮子

茅野 古岡 菊雄

その他にも、匿名で多くの方に協力頂きました。ありがとうございました。



## 27年度

# 「暮らしと仕事の相談会」

- 再就職がなかなか決まらない
  - 引きこもりがちで生活が苦しい
  - 親族の収入にたよりがちだが自立したい
- など、仕事や暮らしについてお悩みはありませんか？下記の日程で相談会を実施します。ぜひご利用ください。秘密厳守、相談無料です。

【日時】 9月1日(火) 香住文化会館  
9月29日(火) 村岡区中央公民館

※時間…午後1時～4時  
およそ一人1時間ずつです。  
事前に予約をお願いします。

【ご予約・お問合せ】  
ひょうご暮らしと仕事のよりそい支援センター

☎ 090-7880-4407  
✉ toyooka\_saposute@raukyou.gr.jp

**お詫び** 先月号の善意銀行だよりで、沼田彰夫様(訓谷)のお名前の記載が漏れていました。また、モリタ食品(株)様のお名前を誤ってモリタ食品(有)、(株)西山工務店様を西山工務店(株)、(有)セイシン創建様をセイシン創建(有)と記載しておりました。ご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

## 村岡支所 入浴車を更新しました

日本郵便様より、年賀寄付金配分金の決定をいただき、老朽化していた村岡支所の入浴車を更新しました。お部屋の中で入浴していただく訪問入浴サービスで活用します。ありがとうございました。



# 社協のけいじばん

各種相談は町内どこでも受けられます。本所、各支所にお気軽にご相談ください。  
※秘密は厳守します。  
※相談はいずれも無料です。

## ～総合相談所のご案内～

お問い合わせ先	本 所 TEL 0796-39-2050	村岡支所 TEL 0796-98-1000	小代支所 TEL 0796-97-2202
心配ごと相談	とき：9月16日(水) 13:30～16:00 ところ：香住老人福祉センター	とき：9月16日(水) 13:30～16:00 ところ：村岡老人福祉センター	とき：9月2日(水) 13:30～16:00 ところ：いこいの里
ほっと HOT (結婚相談)	とき：9月24日(木) 13:30～16:00 ところ：香住老人福祉センター	とき：9月10日(木) 9:30～12:00 ところ：村岡区中央公民館	とき：9月17日(木) 13:30～16:00 ところ：いこいの里
弁護士相談 ※要予約(1人30分)	とき：9月29日(火) 13:00～16:00 ところ：香住老人福祉センター 担当者：生駒和雄弁護士		

# ハートフルフェスタ2015

平成27年10月17日(土) 10:00～13:00 @香住区森 福祉村

## ふれあいステージ

- ・和太鼓演奏
- ・ハートフルミニコンサート
- ・大ビンゴゲーム大会 など

## ふれあい広場

- ・ハートフルバザー
- ・点字体験
- ・ボランティア団体の活動紹介
- ・食べ物コーナー【山菜おこわ、やきそば、ひまわりの森のパン販売 他】
- ・子ども広場【ジャンボしゃぼん玉、木工教室 バルーンアート】
- ・健康チェック

ハートフルフェスタ2015には、赤い羽根共同募金の配分金が活用されています

主催：ハートフルフェスタ2015実行委員会

後援：香美町社会福祉協議会

香美町社会福祉協議会 本 所 (☎0796-39-2050/FAX39-2150)